

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

vol.267

平成27年(2015年)
8月10日発行



6月6日に行われた金沢百万石まつり（百万石行列）

目次

- ・ 6月定例会議の概要…………… P.2
- ・ 本会議の発言から…………… P.3～12
- ・ 常任委員会の活動状況…………… P.13
- ・ 審議結果…………… P.14
- ・ 議員別賛否一覧…………… P.15
- ・ 編集後記等…………… P.16

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

平成27年度 金沢市議会 6月定例会議の概要

平成27年度金沢市議会6月定例会議が、6月19日から7月3日までの15日間開催されました。

6月19日（議案上程・提案理由説明）

初日19日には、山野市長から、地域の活性化に資する経費や緊急所要の経費などの追加を主な内容とする総額13億3,292万7,000円の補正予算案のほか、戸板公民館等の移転及び戸板児童館の新設に伴う「金沢市公民館設置条例等の一部改正」案など、議案12件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

この中で市長は、「創造性あふれる都市が世界各地から一堂に会するユネスコ創造都市世界会議が、5月に本市で開催された。この会議を通じ、『世界の交流拠点都市・金沢』の実現を目指す手応えを強く感じるとともに、今後、世界の創造都市等と連携を深めながら本市の工芸や芸術・文化にこれまで以上に磨きをかけ、都市のブランド、ステータスの向上を期していきたい」と述べました。

6月29日～7月1日（質疑・一般質問）

6月29日から7月1日までの3日間にわたる本会議では、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。

7月2日（委員会審査）

7月2日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

7月3日（討論・採決）

最終日の7月3日には、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または諮問のとおり答申されました。議員提出の議会議案9件は6件が可決、3件が否決され、請願4件及び陳情2件はいずれも不採択となりました。

市長の市政方針（要旨）

◇商店街プレミアム商品券

景気のさらなる浮揚を目指し、公共事業等を前倒しするとともに、「商店街プレミアム商品券」の8月の販売開始に向けて、商店街連盟とともに準備を進め、個人消費の喚起に資していきたい。

◇かなざわ移住・定住戦略会議

移住・定住の促進について、4月に本庁舎内に相談窓口を設置するとともに、有識者等から成る「かなざわ移住・定住戦略会議」を立ち上げたところであり、空き家対策を含めた移住・定住戦略を年内をめどに取りまとめていきたい。

◇連携中枢都市圏

白山市・かほく市・野々市市・津幡町・内灘町との連携中枢都市圏に係るモデル事業について、

国の採択を得たことを受け、「石川中央都市圏ビジョン懇談会」を設置したいと考えており、連携を密にしながらビジョンの策定を進め、明年3月の連携協約の締結を目指していきたい。

◇小学校の統合

材木町小学校と味噌蔵町小学校の統合について、両校下の基本的な了承を得ることができたので、明年4月の統合に向けて、鋭意準備を進めていきたい。

◇認知症施策

認知症の方とその家族を地域で支えるため、市民フォーラムを8月に開催するほか、医療機関や介護サービス、地域の支援機関をつなぐ認知症地域支援推進員を養成していく。



本会議の 発言から

6月29日(月)から7月1日(水)にかけて、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。

6月29日(月)

- ・田中 展郎 議員 (自民党) P. 3
- ・山本 由起子 議員 (みらい) P. 4
- ・小阪 栄進 議員 (市政刷新) P. 4
- ・松井 純一 議員 (公明党) P. 5
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 5
- ・小林 誠 議員 (金沢保守) P. 6

6月30日(火)

- ・上田 雅大 議員 (自民党) P. 6
- ・松井 隆 議員 (みらい) P. 7
- ・中川 俊一 議員 (市政刷新) P. 7
- ・源野 和清 議員 (公明党) P. 8
- ・大桑 初枝 議員 (日本共産党) P. 8
- ・下沢 広伸 議員 (自民党) P. 9

7月1日(水)

- ・坂本 泰広 議員 (自民党) P. 9
- ・小間井 大祐 議員 (市政刷新) P.10
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P.10
- ・玉野 道 議員 (清風金沢) P.11
- ・熊野 盛夫 議員 (みどり) P.11
- ・黒沢 和規 議員 (自民党) P.12

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
田中 展郎 議員

北陸新幹線の開業効果は

問 北陸新幹線金沢開業から3カ月以上が経過し、多くの観光客にお越しいただいているが、この状況をどう思っているのか。

答 開業3カ月間の新幹線の利用者は対前年在来線特急比3.3倍、4・5月の市文化施設入館者数は対前年3割増となっているほか、バス、タクシーの利用者数、ホテル、旅館の宿泊数も大変好調に推移している。(市長)

LRT^(※)の導入についての市長の思いは

問 新しい公共交通システムとしてLRTが必要ではないか。LRTは単に観光客の移動手段だけではなく、高齢者の足となり、まちなかに新たなにぎわいを創出する手段にもなる。LRT導入についての市長の思いを聞く。

(※) LRT(ライトレールトランジット):次世代型路面電車システム

答 新しい交通システムを都心軸における将来の基幹交通として位置付け、段階的に条件整備を行っていく。時期を見て専門家による組織を設置し、システムの選定など計画的に検討を進める。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 北陸新幹線開業効果と今後の課題について
- 2 新交通システムの導入とIRいしかわ鉄道線について
- 3 連携中枢都市圏の形成について
- 4 総合教育会議と中学校教科書採択の方針について
- 5 老朽化した上下水道管・ガス管の取りかえについて



みらい金沢
山本 由起子 議員

妊娠、出産、育児に配慮した
女性職員のキャリア支援を

問 妊娠、出産、育児などを考慮した上で、本市の女性管理職をふやすという方針とそれに基づく計画が必要ではないか。

答 自治大学校を初め、熱意とやる気のある人に対して、幹部養成のために積極的に派遣している。女性職員のキャリア支援のあり方について、ワーク・ライフ・バランスに十分配慮しながら検討を進めていく。(市長)

家庭ごみ有料化の前に
事業系ごみの減量化、資源化を

問 家庭ごみの有料化を提案するのならば、事業系ごみの減量化、資源化をさらに強化すべきと考えるが、いかがか。

答 これまでも施設搬入時の展開検査や大規模事業所に対する資源化指導を実施してきたが、さらなる指導の強化に努めていかなければならないと考えている。(市長)



市政刷新金沢
小阪 栄進 議員

卯辰山公園を北陸新幹線金沢開業後の
新しい観光資源に

問 卯辰山公園を新たなる観光資源として活用できないか。新たに整備する眺望スポットの内容と完成までのスケジュールについて聞く。

答 眺望の丘（仮称）を整備し、卯辰山麓寺院群との回遊性を考え、新たな観光ルートづくりに取り組んでいく。眺望の丘には眺望デッキ、休憩所、駐車場等を整備し、平成30年度の完成を目指す。(市長)

心の道を積極的にアピールすべきではないか

問 卯辰山麓寺院群にある心の道そのものの広報や案内板の設置などが不十分であり、認知度を高めていくべきではないか。また、トイレの設置が必要ではないか。

答 マップをリニューアルし、心の道のモデルコースを観光協会のホームページ等にも掲載し、広く周知を図っていきたい。また、マップに既存の公衆トイレの場所を明示することから始めていきたい。(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 男女共同参画について
- 2 18歳選挙権について
- 3 ごみの有料化について
- 4 ひきこもり支援について
- 5 高齢者施策について
- 6 市民協働推進について

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 卯辰山公園の整備について
- 2 心の道の積極的アピールについて
- 3 家庭生ごみの減量化について
- 4 第3次金沢市生涯学習推進計画について
- 5 金沢の宇宙教育について



公明党金沢市議員会
松井 純一 議員

北陸新幹線開業と地域経済について

問 3月の新幹線開業後、本市の観光振興・経済効果について期待どおりの成果があったのか。また、さらなる観光振興を見据え、どのような戦略を推進していくのか。

答 観光業以外の関連産業への波及も見られ、今後の持続的な地域経済の好循環が期待される。引き続きプロモーション活動に精力的に取り組むとともに、2020年のオリンピック・パラリンピックを視野に入れた新たな観光戦略プランを今年度策定し、戦略的に取り組んでいく。
(市長)

土砂災害情報の共有について

問 本市の土砂災害警戒区域は532カ所あり、発生場所を特定することは困難である。土砂災害での情報共有や避難態勢強化の取り組みについて聞く。

答 本年度新たに12の町会に電光表示システムを配備する。また、タイムラインの考え方を盛り込んだ避難勧告等の判断・伝達マニュアルの策定に取り組むとともに、新たに市民センター10カ所に自主避難所を開設することとした。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 北陸新幹線開業と地域経済について
- 2 地方創生について
- 3 連携中枢都市圏について
- 4 災害情報の共有について
- 5 18歳選挙権について
- 6 自転車の罰則強化について
- 7 鳥獣被害対策について
- 8 チーム学校について



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員

安保法案についての受けとめは

問 憲法学者や弁護士会を初め、各方面から憲法違反と指摘されている「安保法案」について、市長としてどのように受けとめているか。

答 安保法案については現在国政の場で議論されており、その議論を注視していく。
(市長)

家庭ごみの有料化よりほかにやるべきことがあるのでは

問 家庭ごみの有料化は、現時点では市民の理解と合意は得られていないと考える。有料化ありきではなく、ほかにやるべきことがあると考えるが、市民にどう説明するのか。

答 ごみの減量化、資源化については積極的に取り組んできたが、さらに進めていくために家庭ごみの有料化を提案した。市民の皆さんに丁寧に説明しながら御理解をいただく努力をしている。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 安保法案は、憲法違反であり、廃案にとの世論が広がっているが、どのように考えますか、本市平和都市宣言30周年を迎え、その普及と取り組みの具体化について
- 2 マイナンバーカードを導入するとしているが、市民の個人情報は守れるのか、本市の利用拡大は中止せよ
- 3 家庭ごみ有料化を行わず、市民の協力を得て、ごみの減量化と資源化を進めることについて
- 4 総合教育会議ではどんな議論が行われたのか、策定される大綱の内容はどんなものか、教科書採択はどのように行われていくのか



金沢保守議員会
小林 誠 議員

首脳会議（サミット）の誘致について

問 金沢市は世界のリーダーに日本の歴史文化を伝えるには格好の場所であり、ユネスコ創造都市ネットワーク世界会議を成功させた経験を生かして、最終的にはG7サミットなどの首脳会議の誘致に手を挙げてもらいたいが、その重要性和決意を聞く。

答 金沢はサミットが開催できる「まち」ということを認識してもらえるように取り組みたい。（市長）

世界に向けたプロモーション活動について

問 本市が姉妹都市として提携している都市の大使を招いて姉妹都市サミットを行えば、アジアだけでなく欧米や南米にプロモーションしたことになり、世界から注目される駐日アメリカ大使キャロライン・ケネディ氏を招くことになるので、金沢に招くことに力を注いでもらいたいが、市長の所見を聞く。

答 大使のネットワークを活用し、金沢を発信していくことは大切なことなので、趣旨を受けとめて、これからも交流を深めていきたい。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 投票率向上のための施策について
- 2 多選自粛条例について
- 3 国際交流と外国人観光客への施策について
- 4 福祉施策について
- 5 市立図書館における図書の選定について



自由民主党金沢市議員会
上田 雅大 議員

学校図書館司書の拡充について

問 本市において児童1人当たりの貸出冊数がふえて非常に成果が出ている。図書館司書を1人1校に配置することを検討してはどうか。

答 現在、1人が2校を見ており、まずは司書の資質向上のための研修の実施や、また、幾つかの学校の中では、図書館は比較的高い階に設置されているので、本に関心を持って入りやすいような動線の工夫や司書在室の表記など、学校現場において運用面での工夫を行った上で、配置体制の課題等を整理していきたい。（市長）

南部地区における都市交通について

問 野々市市と連携し、野々市市のコミュニティバスを本市の南部地域中心地まで広範囲な運行拡充を図ることは可能か。今後の方向性を市長に聞く。

答 隣接する市町が連携し都市圏レベルで交通環境を向上させることは、連携や交流を深めるためにも大切なことである。第2次金沢交通戦略骨子案でコミュニティバスの連携強化に取り組むこととしており、今後、利便性向上につながる運行拡充の可能性や運営のあり方などについて野々市市と協議を行っていく。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 ユネスコ創造都市ネットワーク世界会議について
- 2 ハラル食材の本市の取り組みについて
- 3 金沢南総合運動公園について
- 4 学校図書館司書について
- 5 南部地区都市交通について



みらい金沢
松井 隆 議員

平成28年1月から実施される社会保障と
税番号制度（マイナンバー制度）について

問 平成28年1月に導入されるマイナンバー制度における情報セキュリティ管理体制の強化や情報を扱う関係者へのコンプライアンス教育、利用してもらう市民への説明について聞く。

答 10月をめどに特定個人情報指針を策定し、管理監督体制の整備や不正アクセスの防止など安全管理について取り組む。制度導入の目的や個人情報保護の取り組み、交付申請などを解説したパンフレットを作成し、全戸配布する予定である。（市長）

県と市との主要観光地における
公衆無線LAN方式の一元化について

問 市内の主要観光地で県と市がそれぞれ整備している公衆無線LANの接続方法が異なるが、市民や旅行者にストレスなく利用してもらうため、県との方式の違いを解消すべきではないか。

答 利用者に使いやすい仕組みとなるよう、無線LAN方式の一元化に向けた国の技術開発の動向等を見きわめながら、県と連携を図り必要な検討を進めていきたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 生活困窮者自立支援法について
- 2 社会保障・税番号制度について
- 3 情報インフラ整備について
- 4 新交通システムについて
- 5 スポーツの振興拠点整備について



市政刷新金沢
中川 俊一 議員

子育て世代の公共交通整備について

問 公共交通の整備について、ベビーカーを持ってバスに乗車する人への配慮など課題を改善し、利便性を高めていくことへの所見を聞く。

答 バスの車両構造やスペースの確保、安全対策などの課題もあるが、こうした環境整備とともに、周囲の方にも配慮を促すよう交通事業者に働きかけていきたい。（市長）

郊外空き家対策について

問 市内には賃貸や売買の予定もない放置空き家が12,570戸ある。まちなかでは「まちなか住宅再生バンク」により情報が発信されているため、空き家や空き地の利活用が活発だが、郊外における情報発信方策について所見を聞く。

答 空き家は移住・定住を推進する上で重要なストックであることから、その地域と連携した情報の収集・発信の方策について空き家対策専門部会で検討していく。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 教育・子育て支援について
- 2 学校施設の安全面の整備について
- 3 公共交通整備について
- 4 空き家対策について
- 5 小動物迷子札について



公明党金沢市議員会
源野 和清 議員

認定こども園移行支援について 幼稚園対象の施設整備支援が必要では

問 認定こども園への移行を希望する私立幼稚園に対して、新制度の目的である幼児教育の提供体制をしっかりと確保するためには、地方単独費用部分を含め、国が示す水準に基づく施設型給付費を設定できるよう十分な財政支援をすべきと考えるが、本市の方針を問う。

答 移行を希望する幼稚園には、円滑に移行できるよう施設整備などの財政的支援を検討していきたい。(市長)

私立幼稚園における 子どもの一時預かりについて

問 受け入れ枠の拡大に向けて、既存施設の有効利用の観点から、通園する子どもたちに対して預かり保育を実施している私立幼稚園にも、地域の子どものための一時預かりの協力を依頼することについて考えを問う。

答 未満児保育の経験の有無が大切であり、認定こども園に移行する幼稚園で、今後ノウハウを蓄積する中で、保育経験や技術を生かし、一時預かり事業を実施していきたい。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 「かなざわ子育て夢プラン2015」と「金沢市子ども・子育て支援事業計画」について
- 2 一時預かりについて
- 3 日本版ニューボラについて
- 4 空き家対策について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員

介護保険はこれからどうなるのか

問 平成29年度から要支援1と2の方の訪問介護・通所介護が地域の支援事業に移行することで、現行のサービスを保障できる体制づくりができるのか。また、介護報酬の引き下げによる介護施設の経営への影響等を実態調査する考えはないのか。

答 訪問・通所介護の移行については、事業者、NPOなど多様な主体にサービスの移行をお願いしている。介護保険運営協議会で検討し、平成29年4月には実施する予定である。介護報酬の改定による実態調査は国・県が検討すると聞いており、対応を注視したい。(市長)

コミュニティバスを市内全域に

問 市内の各地域から公共施設や病院などを結ぶコミュニティバス運行の要望が高まっている。特に西部地域はバスの便が悪く、買い物も困難である。公共交通網整備は市が主体となって考えるべきだと思うが市長の見解を聞く。

答 コミュニティバスの提案はまちなか以外では採算性の課題もあり困難であると考えている。交通不便地域においては地域が主体となるバス運行を支援する制度があり、活用を検討してほしい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 介護保険事業計画について(長寿安心プラン2015を受けて)
- 2 市営住宅について
- 3 コミュニティバスについて
- 4 生活保護の住宅扶助引き下げについて



自由民主党金沢市議員会
下沢 広伸 議員

新交通システムの金沢駅西地区導入について

問 金沢港を初めとする駅西と中心市街地や主要観光地を結ぶ新しいネットワークとなる「第2次金沢交通戦略」の新しい交通システムの導入の対応について問う。

答 走行空間の確保という意味では駅西地区は市中心部に比べ取り組みやすいと考え、つなぐことによって意義を大きく持てる。支線として運行するフィーダーバス^(※)なども重要となり、全体の中で再構築に取り組んでいくことになると思う。(市長)

(※) フィーダーバス：幹線と接続して支線の役割を果たす路線バス

交通政策と福祉政策などと連携した土地利用のあり方について

問 中心市街地やその周辺の統廃合後の小学校跡地に介護予防を専門に行う施設を整備する提案もあるが、市中心地の交通政策と福祉政策などと連携した土地利用のあり方について問う。

答 まちなかに関しては各種機能が集約した都市の形成が求められている。本年度、集約都市形成計画の策定に取り組み、また、多くのことに関するだけでなく総合的な土地利用のあり方について打ち出さなければならないと思う。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 まちなかの交通のあり方について
- 2 住宅整備について
- 3 特色ある学習支援について



自由民主党金沢市議員会
坂本 泰広 議員

自転車利用環境の向上について

問 現在までの取り組みや整備状況はどのようになっているか。また、まちなか以外での整備状況、そして、今後の課題として自転車駐車場附置義務条例制定に向けた取り組み状況を聞く。

答 自転車通行空間の整備状況については、まちなかにおいては、市道 12.6 キロメートル、国・県道 1.3 キロメートル、まちなか以外については、市道 4.3 キロメートル、県道 1.3 キロメートルを現在までに整備している。条例制定に向けては、駐輪マナーの徹底に取り組み、状況を見きわめながら検討する。(都市政策局長)

問題図書に関して、市立図書館や学校図書館での購入収集について

問 神戸連続児童殺傷事件の加害者男性による手記に関しては個人的に遺憾に思う。市立図書館や学校図書館によって購入されることにある種の疑問を覚えるが、教育長の考えを問う。

答 問題の手記に関しては、被害者への人権やプライバシーの侵害など課題が多いと考えており、市立図書館での購入は慎重でなければならない。各学校図書館においても被害者遺族への配慮等から良識ある選書を願うところである。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 人口減少問題について
- 2 自転車利用環境の向上について
- 3 外国人児童に対する取り組みについて
- 4 政党機関紙について
- 5 問題図書について



市政刷新金沢
小間井 大祐 議員

楽天との提携にみるインターネットを活用した地元企業・商店支援は

問 アフター新幹線対策のまちづくりとして、地元企業や商店に対するインターネットやSNSによる情報発信体制構築やEC^(※)市場参入への支援が必要ではないか。

(※) EC (イーコマース)：電子商取引

答 既存のマーケットだけではなく、県外・国外へと顧客開拓を広げていく金沢らしい業態転換が必要と考えている。楽天のノウハウも参考にし、また、IT関連の専門アドバイザー派遣の充実強化を図っていく。(市長)

田上小学校の児童数増加に伴う普通教室・体育館の確保は

問 田上小学校校区は、今後5年間において約160名前後の児童がふえる推計で、既に学校全体に窮屈感も出ている。教室の追加対策や体育館の確保策をどう考えるか。

答 安全、学びの場の確保を第一に考えたハード整備が行政の責任であり、教育委員会と連携しながら協議をしていきたい。(市長)

4教室程度、普通教室への転用が可能で、当面は対応できると判断しているが、児童数の推移を慎重に見きわめながら対応していく。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 地方創生「金沢版総合戦略」について
- 2 アフター新幹線におけるまちづくり対策
- 3 田上小学校児童数増加に伴う教育環境の適正化



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員

家庭系ごみの資源化率の減少をどう考えるのか

問 平成24年に西部環境エネルギーセンターが稼働したことに伴うごみの分別方法の変更の影響で減少した資源化率をどう考えるのか。

答 分別方法の変更によって、平成26年度は当初見込みより容器包装プラスチックが約2,500トンふえた。資源化されるようにさらなる分別の指導に取り組む必要があると考えている。(市長)

中学校学校選択制の廃止に当たっての検証は

問 中学校学校選択制は、学校の格差や序列化を生むという批判の声がある中で進められたが、廃止となるに当たって、どのような検証がされたのか。

答 通学区域のあり方についての検討会を設け、アンケートや地域代表との意見交換などを行い、検証を進めた結果、学校選択の固定化や地域コミュニティへの影響、風評による影響、山間地の小規模校への影響について課題が見られたことから、指定校変更制度の拡充と中学校学校選択制の廃止を盛り込んだ通学区域再編計画を作成した。(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 ごみの有料化について
- 2 教育行政について
- 3 妊娠・子育て支援について
- 4 市民のライフラインについて



清風金沢
玉野 道 議員

今後の金沢駅西広場周辺整備は
どのように推進していくのか

問 本市の中期財政見通しでは、平成 28 年度以降収支不足が続き、平成 30 年度には起債制限比率の 14% 超えが予想されるが、優先度が高く、副都心として位置づけられている駅西広場周辺整備を今後どのように推進していくのか。

答 駅西広場周辺は、駅西新都心の玄関口にふさわしいにぎわい・交流ゾーンとして高度利用する地区に位置づけている。隣接する市有地については、国際会議の誘致に資する拠点の一つとして検討を進めている。 (市長)

金沢美術工芸大学新キャンパス構想の
進捗状況は

問 金沢美術工芸大学の充実は、本市の文化創出の根幹を左右すると言えるが、金沢美術工芸大学のブランド力を高める新キャンパス構想の進捗状況について聞く。

答 新たな芸術を世界に発信する知と創造の拠点になることにより、創造都市・金沢の発展の一翼を担うことを将来の基本目標と定めたところであり、新キャンパス構想は年度内に取りまとめられ、本市に報告される予定である。 (市長)

【質問事項】 (一括質問方式)

- 1 新幹線時代の都市機能整備に関して
- 2 「金沢版総合戦略」と「石川中央都市圏」に関して
- 3 「価値創造都市」の構築に関して



会派みどり
熊野 盛夫 議員

金沢マラソンの障がい者部門でも表彰制度を

問 金沢マラソンは一般男女の参加者に対する年代別の表彰枠があるが、募集枠のある障がいのある人たちの表彰制度も設ければどうか。

答 障がいの種別や程度による競技部門の設定が難しく、第 1 回の金沢マラソンを確実に成功させることに意を用いた。参加者や関係団体等の意見を聞くとともに、ほかの大会も参考にしながら今後研究していきたい。 (市長)

北陸電力の株主総会で脱原発議案を提案しては

問 日本を代表する文化都市である京都市は、関西電力の株主総会において、市長もしくは副市長が脱原発議案を提案している。世界の交流拠点都市を目指す本市も北陸電力の株主総会で提案してはいかがか。

答 株主として、「井戸から車輪まで」の視点で原子力や火力、水力など、さまざまな意味で安全というものを考えるとともに、良質な電気の安定供給を求めていかなければならない。原発は国が責任をもって対応しており、今のところ脱原発議案を提案するつもりはない。 (市長)

【質問事項】 (一括質問方式)

- 1 おもてなしの心について
- 2 放課後等デイサービスについて
- 3 小中一貫教育について
- 4 再生可能エネルギーのさらなる普及
- 5 高齢化等に対応した市営住宅のあり方検討会について



自由民主党金沢市議員会
黒沢 和規 議員

歴史や伝統・文化にさらに磨きをかけ「金澤」をアピールすることについて

問 市長は金沢が「金澤」らしさを維持し続け、歴史や伝統文化において、さらに磨きをかけ「金澤」をアピールすることについて、どのような思いを持っているか。

答 地元の間が金沢を知り、好きになり、金沢のことを誇りに思うことが大切である。歴史に責任を持ち、子どもや孫たちにつなげていかなければならない。それらを我々が楽しんでいることを見て、多くの人たちが金沢に来て、交流が活発になればと思う。(市長)

大河ドラマ「木曾義仲・巴御前」の誘致について

問 木曾義仲と巴御前を主人公とした大河ドラマ誘致の活動が何年も前から行われている。放映は大きな経済効果をもたらし、また本市にもゆかりの地もあり、積極的に取り組むべきでないか。

答 誘致のための広域連携推進会議が4県の35自治体で組織されている。広域連携を進めるためにも大きなテーマ、エンジンとなるものであり、しっかりと誘致活動に取り組んでいきたい。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢の文化の継承とさらなる振興について
- 2 連携中枢都市圏について
- 3 大河ドラマ「木曾義仲・巴御前」の誘致について

議会の傍聴について

議会の傍聴は、議会の活動に触れるための身近な方法です。

議場で開催される本会議は、通常年4回(6月、9月、12月、3月)開催されており、どなたでも傍聴することができます。聴覚に障害のある方のために、手話やパソコンによる要約筆記を利用した傍聴も行っています。(事前の申し込みが必要です。)

本会議の傍聴の受付は、本会議当日に市役所本庁舎7階の議場傍聴席入口で行っています。



傍聴席



傍聴席から見た議場の様子



傍聴受付付近

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも開催されており、市政についての課題のほか、市の計画や事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	6月8日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度重点施策 金沢版総合戦略策定検討委員会の設置について 第2次金沢交通戦略の策定について
	7月2日	<ul style="list-style-type: none"> 「首都圏かがやき発信講座」の実施について 社会保障・税番号（マイナンバー）制度の導入準備について
経済環境常任委員会	6月4日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度重点施策 手取川の濁りについて 「金沢ごみ減量・資源化フォーラム」（1回目）の開催について
	7月2日	<ul style="list-style-type: none"> 夏の観光誘客キャンペーンの実施について 環境エネルギーセンターの売電について
市民福祉常任委員会	6月1日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度重点施策 金沢市スポーツ推進計画の策定について 子育て支援医療費助成及びひとり親家庭等医療費助成の現物給付化について
	7月2日	<ul style="list-style-type: none"> 性犯罪被害者等のための総合支援モデル事業実施について 電話相談ダイヤル（女性の健康、妊娠・出産ほっとライン）の新設について
建設企業常任委員会	6月4日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度重点施策 都市樹木害虫防除事業の取り組み状況について 入江3丁目交差点における下水道管破損に伴う道路陥没事故について
	7月2日	<ul style="list-style-type: none"> 東山・ひがし重要伝統的建造物群保存地区（まちづくり協定区域内）における出店計画について 空き家対策専門部会の開催及び空き家現況調査の実施について
教育消防常任委員会	5月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度重点施策 平成28年度使用教科用図書（中学校用）の採択について 簡易宿泊所（簡易宿所）に係る防火対策の更なる徹底について
	7月2日	<ul style="list-style-type: none"> 中学校通学区の見直し等に係る保護者説明会の開催について 金沢型学校教育モデルについて【答申】概要版

委員会の傍聴について

委員会の傍聴の受付は、委員会開催の当日に市役所本庁舎6階議会事務局で行っています。（受付は開催時間の10分前で締め切らせていただきます。）委員会の開催日程につきましては、議会事務局（TEL220-2392）までお問い合わせください。また、金沢市議会のホームページからも確認できます。

なお、傍聴席数に限りがありますので、傍聴希望者が多数の場合は、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承ください。

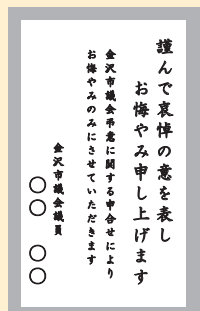
市民の皆様

ご理解ご協力をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。

議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀の禁止（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
 - 議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
 - 市民や団体が議員に寄附を求めること
- このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。



平成27年度 6月定例月議会 審議結果

賛否が分かれた議案等については、15ページの議員別賛否一覧をご覧ください。

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

◇市長提出（議案12件、諮問1件）

議案第2号	平成27年度金沢市一般会計補正予算（第1号）	可決	賛成多数
議案第3号	平成27年度金沢市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致
議案第4号	金沢市税賦課徴収条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第5号	金沢市公民館設置条例等の一部改正について	可決	全会一致
議案第6号	金沢市体育施設条例等の一部改正について	可決	全会一致
議案第7号	金沢市老人福祉法に基づく養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第8号	金沢市自転車等駐車場条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第9号	金沢市営住宅条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第10号	金沢市ガス供給条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第11号	市道の路線認定について	可決	全会一致
議案第12号	市道の路線廃止について	可決	全会一致
議案第13号	市道の路線変更について	可決	全会一致
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 西村依子氏 福島恵子氏 前田義春氏	諮問の とおり 答申	全会一致

◇議員提出（議案9件）

議会議案第1号	マイナンバー制度導入の中止を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第2号	雇用の安定を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第3号	安全保障法制の慎重審議を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第4号	選挙権年齢の引き下げに伴う適正な主権者教育に関する意見書	可決	賛成多数
議会議案第5号	小型無人機（ドローン）の適正かつ有効な活用を求める意見書	可決	賛成多数
議会議案第6号	日本版CCRC構想に関する意見書	可決	賛成多数
議会議案第7号	少人数学級の推進と教育予算の拡充を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第8号	地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書	可決	全会一致
議会議案第9号	認知症への取り組みの充実強化に関する意見書	可決	全会一致

◇請願（4件）

請願第1号	「平和安全法制整備法」および「国際平和支援法」関連法案の廃案を求める意見書を政府に送付する請願	不採択	賛成少数
請願第2号	米価暴落対策の意見書を求める請願	不採択	賛成少数
請願第3号	T P P交渉に関する意見書を求める請願	不採択	賛成少数
請願第4号	「消費税10%増税反対の意見書」採択を求める請願	不採択	賛成少数

◇陳情（2件）

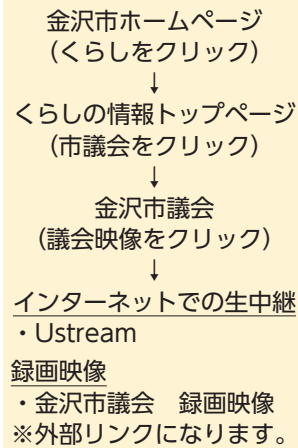
陳情第1号	政務活動費に関する陳情	不採択	賛成少数
陳情第2号	家庭ごみの有料化に反対し、市民と行政の共同によってごみの減量と資源化を推進していくことを求める陳情	不採択	賛成少数

◀◀ 本会議の映像について ▶▶

- インターネットでの生中継（Ustream を活用した同時配信）
- 金沢ケーブルテレビでの生中継、本会議翌日の録画再放送（デジタル031ch・金沢コミュニティチャンネル）

により、本会議の映像を見ることができます。

また、金沢市議会のホームページでは、本会議の録画映像を見ることができます。



本会議の詳しい内容は、市役所の市政情報コーナー・図書館に備えつけの会議録、または金沢市のホームページでご覧いただけます。（6月定例会議の会議録の公開は9月上旬を予定しています。）

次の定例会議は、9月2日（水）から開かれる予定です。（日程は変更することがあります。）

所属会派の変更

小間井大祐議員は、7月3日付で自由民主党金沢市議員会の所属となりました。この変更に伴う会派等の構成は以下のとおりです。

- 自由民主党金沢市議員会 16人
- みらい金沢 5人
- 市政刷新金沢 4人
- 公明党金沢市議員会 4人
- 日本共産党金沢市議員団 3人
- 金沢保守議員会 3人

(無会派)

- 清風金沢 1人
- かなざわ 1人
- 会派みどり 1人

議会日誌

5月

28日 教育消防常任委員会

6月

1日 市民福祉常任委員会

4日 経済環境常任委員会、建設企業常任委員会

8日 総務常任委員会

12日 議会運営委員会

19日 金沢市議会6月定例会議初日

本会議【議案上程・提案理由説明】

第二庁舎等建設特別委員会、都市交通特別委員会、スポーツ振興特別委員会、議会広報委員会

23日 議会運営委員会

26日 議会運営委員会

29日 本会議【質疑・一般質問】

30日 本会議【質疑・一般質問】

7月

1日 本会議【質疑・一般質問】

2日 各常任委員会、議会運営委員会

3日 本会議【討論・採決】

議会運営委員会

金沢市議会6月定例会議最終日

編集後記

かなざわ市議会だよりが、今号から装いを改めました。昨年度、議会改革の一環として議会広報委員会が設置され、その中で検討してきたものであり、今回から議会だよりの編集は議会広報委員会が行います。また、「本会議の発言から」に掲載する原稿の作成は本会議で登壇した議員本人が行うこととなりました。

これからも、見やすく、そしてわかりやすい紙面づくりを心がけ、皆様にとって身近な市議会だよりになるよう取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

(委員長 松村理治)

議会広報委員会

【委員長】松村 理治

【副委員長】源野 和清

【委員】坂本 泰広 広田 美代 前 誠一

麦田 徹 小林 誠